

令和5年度 第5回 引佐北部小中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年1月25日（木） 13時30分から15時42分まで
- 2 開催場所 引佐北部小中学校 校長室、多目的室
- 3 出席委員 鈴木 知成、山本 培代、廣瀬 稔也、五十川 亜純、
松田 好道、萬立 芳朗
- 4 欠席委員 池田 信子
- 5 学 校 小川 誠司（校長）、山下 剛功（教頭）、岩田 敦夫（教諭）、
平田 香織（教諭）、田力 里枝（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 田力 里枝
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、五十川委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

- （1）学校関係者評価（授業参観20分） 教務主任
- （2）令和6年度学校運営協議会年間計画について 校長

10 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校関係者評価（授業参観20分含む）について

- ・ 平田教諭から学校評価アンケートの結果についての説明及び、それを基に教職員で協議した内容の報告があった。
- ・ 校長からは、学校評価アンケートの結果、教職員の協議結果を踏まえ、課題に対する改善方策について説明があった。

① 授業参観を終えて

- ・ 2年教室にあった大画面は全教室にあるのか。6年音楽はわきあいあいとした授業。先生と生徒の距離が近い。生徒同士の距離も近い。タブレットを使用した授業に驚いた。教師の教え方も変わってくる。（萬立委員）→大画面は全教室にある。（教頭）
- ・ 国際コミュニケーションは慣れ。日々の授業が大切。（松田委員）
- ・ 子供たちがタブレットに慣れているのに驚いた。家庭でも環境は整ってきているので使い方を考える必要がある。7，9年は授業のテンポが良い。（鈴木委員）
- ・ タブレット使用に不慣れな子供の対応が必要に感じた。（鈴木委員、山本委員）
- ・ 小学生に落ち着きが見えた。3年生は子供同士でお互いを認め合っていた。（五十川委員）

② アンケート結果について

- 3つのほこりで子供の評価は高いのに教職員は低い。厳しいのではないか。(松田委員)
- ・先生方の自己評価を知りたい。いじめの点で保護者の要求は何か。連携がとれていれば、保護者からの相談等がもっとあるのではないか。現状はどうか。(松田委員)
- ・起きてからよりいじめの抑止を保護者が希望しているのではないか(五十川委員)
- ・回答数の減少で不明点はあるが、未然防止は大切。現在重大ないじめはないが、アンケート等を基に、対応を迅速にしている。(校長)
- ・ふるさと科、きりやま販売はもっと地域の力を借りていいのではないか。個別指導が必要な子供が増えている。少人数で育つ弱さが気になる。(山本委員)
- ・アンケート設問の内容がファジー、見直しが必要に思う。(萬立委員)

③ 改善方策について

- ・タブレット活用率向上、発達支援教室はどのようにするのか。(廣瀬委員)
- タブレットの中のソフトの活用を進める。支援員による指導を充実する。(校長)
- ・令和3年度にタブレットの1人1台が完了し普通教室で使えるようになった。ICT習熟度に差があるのではないか。基本操作を学ぶ前に実用の指導になっていないか。(萬立委員)
- 差はある。練習は必要で、日常の活動で多く使って習熟していく。(校長)
- ・環境美化は低評価だが改善方策に入っていない。靴箱や教室はきれいに見える。(松田委員)
- 質問の意味を理解できていないかもしれない。アンケートの質問そのものを見直す。(校長)
- ・アンケート未回答への催促はしていない。誰が回答したのかもわからない。(平田教諭)
- ・子供に任せるのは大変ではないか。(山本委員)
- ・来年度の運動会に向けて、子供で組織した実行委員が話し合いをして、教員がサポートする体制を取っている。(校長)
- ・パビリオンでも子供たちに実行委員をさせてみてはどうか。国際コミュニケーション科やふるさと科で子供にアイディアを出させるには、情報や知識が必要に思う。寺野ひよんどりなど地域とのかかわりを大切にしたい。(五十川委員)

(2) 令和6年度学校運営協議会年間計画について

- ・校長から年間計画について提案があり、次回以降、協議会の中で検討していくこととなった。

11 その他

(1) 教頭から

- ・夢育やらまいか推進事業CS加算分の報告があり、全員異議なくこれを了承した。
- ・2月2日(金)きりやま販売冬の陣のお知らせがあった。
- ・次回は2月29日(木)13時30分から開催する旨の連絡があった。

(2) 五十川委員から

- ・来年度に1年生の保護者ツアーの提案があり、次回の議題とすることとなった。